

プラズマ・核融合学会誌

第84巻第3号

2008年3月

解 説	太陽観測の最前線 —「ひので」で迫る太陽活動—	渡邊鉄哉	147
講 座	オープンソースソフトウェアを使った実践データ解析		
	4. Ruby を使って楽をしよう	大館 暁	155
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			163
インフォメーション			164
	ITER だより No.8		
	【人事公募】		
Plasma & Fusion Calendar			166
本 会 記 事			167
	学会賞候補者の募集／第25回年会シンポジウムおよび招待講演の募集／第25回年会国際招待講演推薦のお願い		
新着文献リスト		核融合科学研究所	170

表紙の絵

EISで観測される輝線FeXV λ 285.1Åにより得られたフレアを起こした活動領域10930の視線方向速度図(256秒角×512秒角)；表示の速度範囲は-150 km/s (青色)～+150 km/s (赤色)。最も大きな青方偏移を示す領域は、羊斑領域に一時的に出現したコロナホールと考えられ、フレア核からはかなり離れた場所であった。(本誌 p.152より, 渡邊鉄哉：プラズマ・核融合学会誌 Vol.84, No.3, p.152)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です)権利委託先：学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。
また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください、

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)